

令和 7 年 10 月 21 日

南相馬市議会議長

会派名 無所属
代表者氏名 志賀 稔 宗

調査研究報告書

- 1 期間 令和 7 年 10 月 14 日（火）～令和 7 年 10 月 15 日（水）
- 2 参加者 ① 志賀 稔 宗 ② _____
③ _____ ④ _____
⑤ _____ ⑥ _____

3 旅行先及び調査研究内容 別紙のとおり

調査研究内容

月日	令和 7 年 10 月 14 日 (火) ~ 令和 7 年 10 月 15 日 (水)
旅行先	衆議院第2議員会館
調査研究事項	令和 8 年度以降の復興予算について、他 農業土地利用の状況
〔内容〕	
第3期復興創生期間の取組み	
令和 8 年度復興予算については「第2期復興創生期間」以降における東日本大震災からの復興の基本方針を創生する方針を踏まえ、第3期復興創生期間の初年度において被災地の復興に必要な取組を精力的に進めるため次の4つの方針に沿って概算要求を行う。	
1. 原子力被災地域においては避難指示解除の時期等により異なる被災地の実情や特殊性を踏まえながら避難指示が解除された地域における生活環境の整備、特定帰還居住区域への帰還に向けた取組、移住定住の促進、福島イノベーション・コースト構想の推進、事業者・農林漁業者の再建・展開の支援など本格的な復興再生に向けた取組を行うとともに創造的復興の中核拠点として福島国際研究教育機構の取組みを推進する。	
2. 復興のステージの進展に応じて既存の事業の成果等を検証しつつ、効果的・効率化を進め被災地の復興のために更に必要な事業の重点化をする。	
強い農業づくり総合支援金交付金	
食料・農業農村基本法の改正を踏まえ食糧システムを構築するため生産から流通にいたるまでの課題解決にむけた取組を支援する。また産地の収量力の強化と持続的な生産及び食糧食品流通の合理化のため強い農業づくりに必要な産地基盤基幹施設、卸売市場施設の整備等を支援する。	
今回の視察研修を通じて本市復興の道筋を見い出すことができたことは誠に有意義であった。	